かみのせき 議会だより

2021 10/22

No.156

完成間近の新庁舎

令和３年９月定例議会

議案・臨時議会 ---------- 2～3ページ
質疑応答 ---------- 4ページ
一般質問 ---------- 5～6ページ
議会活動報告 ---------- 7ページ
商工会との意見交換会・陳情他・編集後記 ---------- 8ページ

議案

9月定例会は、9月9日から21日までの13日間で開催され、令和3年度一般会計補正予算の専決処分1件、一般会計補正予算、特別会計補正予算10件、条例の制定4件、上関町教育委員会委員の任命、工事請負契約の変更1件、認定1件、報告3件、追加議案1件が上程され、原案のとおり可決、承認された。

専決処分の承認

◆令和3年度一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に580万円を増額し、38億7733万9千円とする。

・10月24日執行の参議院山口県選挙区選出議員補欠選挙費用に係る補正。

一般会計補正予算

◆令和3年度一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額に4億563万5千円を増額し、総額を42億8297万4千円とする。

●主な歳入

地方交付税の増額、国庫支出金においては新型コロナウイルスワクチン接種対策負担金の増額、繰入金は財政調整基金の減額、繰越金においては、前年度決算繰越金の増額、町債においては、新庁舎建設事業の公共施設等適正管理推進事業債及び住宅建設事業の過疎対策事業債などの増額。

●主な歳出

各費目での人事異動等に伴う人件費の増・減額、各特別会計への繰り出し金の増・減額、総務費において財政調整基金、さえあい基金の積立金の増額及び新庁舎建設に関連する機器移転費などの増額、衛生費では新型コロナウイルスワクチン接種委託料の増額、土木費において単身者用住宅建設工事の増額など。

特別会計補正予算

それぞれの会計において、人事異動による人件費の増・減額前年度繰越金の増額、国民健康保険事業特別会計及び介護保険特別会計において基金積立金の増額など。

条例の改正・制定

◆上関町議会委員会条例の一部改正

・機構改革に伴い課の名称を変更。

◆上関町課設置条例の一部を改正

・機構改革に伴い課の名称を変更。

◆上関町総合計画審議会設置条例の一部を改正

・機構改革に伴い課の名称を変更。

◆上関町特産物センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定

・上関町特産物センター閉鎖に伴い条例を廃止するため。

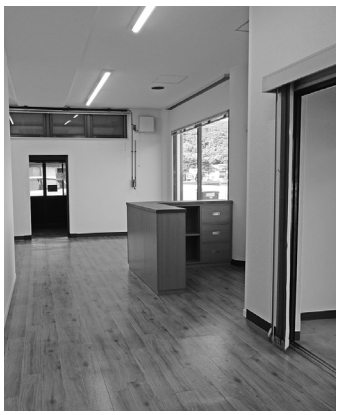
その他

◆工事請負契約の変更

工事名
令和元・2年度上関町新庁舎建設工事

契約金額
変更前
8億5525万円
変更後
9億3229万5千百円

契約の相手方
令和元・2年度上関町新庁舎建設工事
井森工業・河本土木建設特定建設工事共同企業体
代表構成員　井森工業㈱
　取締役社長　吉崎雅弘
構成員　㈱河本土木建設
　代表取締役　河本将志


新しくなる特産物センター

◆上関町教育委員会委員の任命

恵比須茂樹氏（祝島）の任期が、令和3年9月30日で満了となるため、新たに堀田圭介氏（祝島）を任命する。恵比須茂樹氏におかれましては、教育委員会委員として、ご尽力していただきありがとうございました。

堀田　圭介　氏

報告

◆第59期上関航運有限会社の事業計画

◆第10期一般財団法人なごみの経営状況

◆令和2年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率※1※2

認定

令和2年度上関町一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定

監査報告

井原　久治
監査委員

一般会計の歳入決算額は、40億7759万3213円、歳出決算額は、38億9335万2119円、翌年度に繰り越すべき財源1174万2千円で、差引実質収支額1億7250万994円を繰り越した。

特別会計（12会計）の歳入決算額は、18億6210万3717円、歳出決算額は、17億8345万8960円で、差引実質収支額7864万4757円を繰り越した。

令和2年度は、新型コロナ感染症、上関大橋の損傷、大雨による県道の崩落への対応に苦慮される中、予算に計上された大方の事業が実施された。第5次総合計画を基に事業実施が始まりましたが、昨年の国勢調査の結果、人口は460人減少しており、今後の地方交付税に影響が出てくるものと予想され、ますます財源は厳しくなると考えられる。より一層の効率化を図り健全な財源運営を図るとともに新たな財源を求め、住民生活に支障をきたすことのないようお願いする。

追加議案

◆動産の取得

取得物件
令和3年度上関町新庁舎備品（初度備品）購入事業

契約金額
3388万円

契約の相手方
㈱三知
代表取締役　中村　聡

納入期限
令和4年2月28日

第1回臨時議会

7月6日に第1回臨時議会が召集。動産の取得1件が上程され、原案のとおり可決された。

◆動産の取得

取得物件
令和3年度上関小学校給食調理機器購入事業

契約金額
2101万円

契約の相手方
山口調理機㈱
代表取締役　歳弘　真悟

納入期限
令和3年8月31日

新しい調理機器

※１　健全化判断比率

比　率　名	令和２年度	早期健全化基準
実質赤字比率	－％	１５.００％
連結実質赤字比率	－％	２０.００％
実質公債費比率	８.４％	２５.０　％
将来負担比率	－％	３５０.０　％

実質公債費比率の８.４％は早期健全化基準の２５.０％を
大きく下回っているので、町の財政は健全であると判断できる。

※１ 財政の早期健全化や再生の必要を判断するための財政指標。

※２　資金不足比率

会　計　名	令和２年度	経営健全化基準
上関町簡易水道事業特別会計	－％	２０.０％
上関町農業集落排水事業別会計	－％	２０.０％
上関町漁業集落排水事業別会計	－％	２０.０％
上関町航運事業特別会計	－％	２０.０％
上関町風力発電事業特別会計	－％	２０.０％

※２ 公営企業の資金不足を、事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すもの。

質疑　応答

山戸孝議員
単身者住宅建設の予算が計上されているが、建設の理由は。なぜ当初予算でなくこのタイミングなのか。

先浜総合企画課長
公営住宅設計協議中に単身者専用の住宅についても協議した。民間の単身者用住宅は町内には無く、町民からの要望も踏まえ急きょ予算計上した。

山戸孝議員
戸数、また入居条件は。

先浜総合企画課長
敷地の広さから1棟4戸の計画。入居条件は検討段階だが、若者を対象に考えている。若者定住促進住宅の年齢条件が45歳までなので、それらに準じて進めていく予定。

山谷良数議員
公共施設等総合管理計画の内容について。

吉田総務課長
町が現在管理、所有する公共施設の修繕や建て替えなど、今後30年間の事業費の計画を更新するもので、これにより各年度の修繕などの事業の見込みが分かり、これからの財政状況が見通せる。

山谷良数議員
新規に建てるものはこの中には入っていないということか。

吉田総務課長
新規の公共施設が追加となれば、それをまた計画に乗せなければいけないと思う。

単身者住宅建設予定地（福浦）

町政のここが聞きたい

一般質問

９月定例議会では３名の議員が３件の質問をしました。

山根　善夫 議員

問 教育を軸とした地域との協働による町づくりについて

答 地域の方の合意形成が重要

質問

学校機関の存在は地域の維持発展に大きな役割を果すと考える。本町では小中一貫教育や自然豊かな地域性を生かした教育に取り組んでいる。今後、高校や大学を含めた機関と連携し、異年令や他地域と交流することで教育の魅力化が計られると思う。行政と地域が協働し教育の町を目指した町づくり、山海留学・離島留学の制度の取り組みなど、教育を一つの軸とした新たな取り組みにより起こりうる町おこしの可能性について。

教育長答弁

地域づくりに学校の果たす役割は大きいと思うが、学校教育では、本町の恵まれた環境を活かし、一人一人の成長を支援していくことが基本となる。そのことが地域の活性化にも繋がるものと思われる。

町長答弁

教育と町づくりの関わりについての考え方に異論はないが、学校を軸に町づくりを考えた場合、行政と地域、学校が一体となって進めて行くためには地域住民との合意形成が取れるのかが重要となる。

祝島小学校の授業風景

清水　敏保 議員

問 学校現場における新型コロナ対策について

答 コロナ対策を取った上での教育活動

質問

新型コロナウイルスに感染する子供が急増し、集団感染を防ぐ対策が急がれ、12歳以上のワクチン接種率を高める必要があると専門家は言っている。・接種対象になる児童、生徒のワクチン接種の予定は。・二学期に入り多くの行事が予定されているがその対策は。・今後の感染状況によっては、リモート授業も考えていく必要があるのでは。・教職員の中には町外より登校され、感染のリスクを考え心痛されているのでは、PCR検査実施の予定はないのか。

教育長答弁

・ワクチン接種については本人の希望により接種するものと思っている。小中学生は保護者の意向もあると思う。・小中学生に特化したワクチン接種の予定はない。各行事はできるだけ実施する方向だが、リスクを低減し開催できるか検討し実施する。・リモート授業も選択肢として必要と考え、タブレットの取り扱いに慣れる活動をしている。・現段階では町独自で教職員にPCR検査を行う予定はないが、保健所の要請があれば行う。

感染対策をした運動会

山戸　孝 議員

問 観光資源の活用について

答 慎重に取り組む必要がある

質問

コロナ対策と並行して、どのように町づくりを進めていくのか。特に観光面。活用しきれていない観光資源として中ノ浦がある。地域住民の意思を尊重した上でだが、さまざまなアクティビティが可能になる、あるいは道の駅や温泉施設の利用が促進されるような、費用をできるだけかけないソフト面での環境整備を進めることで、今以上に価値のある観光資源になるのでは。また熊毛南高校上関分校跡地を活用する構想はあるか。

町長答弁

中ノ浦は休憩所などを整備し多くの人たちの利用があるが、消費の面から見れば大きな観光産業に結び付いていないのが現状。コロナ禍で観光に対する投資の仕方も変わる可能性もあり、観光振興の重要性は理解しているが、財政状況とにらみ合いの中、今は慎重に取り組む必要がある。上関分校跡地については有効に活用していきたい。例えば河津桜を中心とした花木公園の整備と、跡地横には文化財もあるので花と歴史をコラボした計画などを検討している。

中ノ浦海水浴場

議会活動報告

（令和3年6月8日～9月1日）

月日	内容（場所・出席者・参加者）
6月8日	**第2回定例会本会議**（全議員）
〃	**全員協議会**（全議員）
6月11日	産業厚生常任委員会（清水・山谷・井原・海下・山根・西）
〃	総務文教常任委員会（右田・山戸・岩木・西・山村）
6月15日	**第2回定例会本会議**（全議員）
6月16日	**第2回定例会本会議**（全議員）
〃	議会運営委員会（海下・山根・井原・右田・山谷・西）
6月22日	議会広報委員会（岩木・海下・井原・右田・山戸）
6月24日	柳井地区広域消防組合例月出納検査（柳井市：海下）
6月28日	例月出納検査（井原）
〃	定期監査（井原）
6月29日	議会改革特別委員会打合せ（海下・岩木）
6月30日	議会改革特別委員会（海下・岩木・右田・山戸）
〃	議会広報委員会（岩木・海下・右田・山戸）
〃	田布施町議会議員との協議（西・岩木・海下・右田）
7月1日	定期監査（井原）
7月2日	定期監査（井原）
7月6日	**第1回臨時会**（全議員）
〃	**全員協議会**（全議員）
〃	議会広報委員会（岩木・海下・井原・右田・山戸）
〃	議会改革特別委員会と商工会役員との意見交換会（海下・岩木・井原・右田・山戸・西）
7月7日	定期監査（井原）
7月8日	定期監査（井原）
7月9日	定期監査（井原）
〃	議会広報委員会（岩木・海下・井原・右田・山戸）
7月12日	熊毛郡町議会議長会臨時会（山口市：西）
〃	県町議会議長会定例会（山口市：西）
〃	離島振興市町議会議長会臨時会（山口市：西）
7月13日	議会広報委員会（岩木・海下）
7月26日	例月出納検査（井原）
〃	周東環境衛生組合監査（柳井市：右田）
7月27日	柳井地区広域消防組合議会臨時会（柳井市：海下）
7月30日	第1回高校存続協議会（平生町：西・岩木）
8月2日	熊毛郡議会広報連絡協議会総会（上関町：岩木・海下）
8月13日	決算審査事務打合せ（井原）
8月20日	熊毛郡町議会議長会定例会（平生町：西）
8月25日	人権学習講座（西・岩木・海下・右田・井原）
8月26日	例月出納検査（井原）
〃	決算審査・定期監査等の報告（井原）
9月1日	議会運営委員会（海下・山根・右田・山谷・西）

議会改革特別委員会と商工会役員との意見交換会

7月6日、上関町福祉センターで議員のなり手不足解消に向けて、休日・夜間議会、議員報酬、議会ペーパーレス化などについて意見交換をしました。

商工会役員との意見交換

熊毛郡議会広報連絡協議会定期総会

8月2日、上関町総合文化センターで熊毛郡3町の広報正・副委員長・事務局長が「令和2年度事業報告、決算」「令和3年度事業計画、予算」について協議した後、情報交換を行いました。

陳情

辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情

「新しい提案」実行委員会
責任者　安里　長従

全国青年司法書士協議会
会　長　阿部　健太郎

要請

人道的見地から、沖縄防衛局による「沖縄本島南部からの埋め立て用土砂採取計画」の断念を国に要請すること

沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」
代　表　具志堅　隆松

お願い

令和4年度　理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い

公益社団法人
日本理科教育振興協会
会　長　大久保　昇

意見書

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について、全国町村議会議長会会長　南雲正氏の意見書に同意し、議長名で地方自治法第99条の規定により提出した。

意見書提出先

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
総務大臣
経済産業大臣
内閣官房長官
経済再生担当大臣

編集後記

今年も夏から秋にかけて予定されていた多くの行事やイベントが、昨年に続き新型コロナウイルスの影響で残念ながら中止になりました。一方で町内のワクチン接種は順調に進み、町内の小中合同運動会も規模を縮小しましたが、今年は無事に実施されるなど、少しずつ明るいニュースも聞こえるようになりました。来年の今ごろはさまざまな場で人が集まり賑わう、そんな日常が戻っていることを願いながら、残り少ない私達の任期、最後まで議会活動をしっかりと行っていきたいと思います。

議会広報広聴調査特別委員会

委員長　岩木　和美
副委員長　海下竜一郎
委　員　井原　久治
〃　右田千賀子
〃　山戸　孝

次回定例会の初日は12月1日（水）の予定です。

■発行責任者／議会議長　西　哲夫
〒742-1402　山口県熊毛郡上関町大字長島503
TEL 0820-62-0364　FAX 0820-62-0783
■編　集／議会広報広聴調査特別委員会
■印刷所／中村印刷株式会社